

聞いていく(育)で つたい(傳)の会

2025.6.25(水)

11.26(水)

19:00~20:30

オンライン 無料

気づいた
いろいろ、
たまには聞き合おう

【第1回 6.25 事例】

1. 家族にポイントをおき意欲を引き出した事例
千里津雲台訪問看護ステーション
作業療法士 西田 典真
2. 訪問型短期集中サポートサービスが軽症脳梗塞後の
社会参加の再開に寄与した一事例
吹田市 福祉部 高齢福祉室
作業療法士 下川 貴大

【世話役・聞き手】石山 満夫、西田 典真、常深 志子、楠見 明彦、
小林 幸治

【お問合せ】 ten@ya3.so-net.ne.jp 西田、石山まで

【お申込】 氏名、所属、連絡先を6月22日(日)までに、メールで
千里津雲台訪問看護ステーション ten@ya3.so-net.ne.jp

「聞いていく(育)で つたい(傳)の会」とは

かつて退院支援を受けていた人のその後の生活や地域で暮らす姿を学んでみませんか。地域に戻れば意外と多様な支援者が関わり活動・参加ができています。それらを知ることは退院先の生活を想像するなど退院時連携のヒントになるかもしれません。

このオンライン学習会では個別事例を通じて退院後の現状を動画等で視聴した後、病院と地域の支援者どうしが感想を聞き合うといった「バトン」を意識した学びの機会を設けます。「あっ、ここだったら自分の思っていることをふぁ~と言えるな」「地域には一緒に学ぶ仲間がいるな」「ああ、そういう考え方もあるのか」など建設的で和やかな雰囲気です。作業療法士をはじめとするリハビリ専門職(養成校学生含む)の方、経験、領域を問いません。どうぞお気軽にご参加ください。